

取扱いの趣旨

プロカテロール塩酸塩水和物の効能・効果に該当しない喉頭炎等に対する算定は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】 《令和6年7月31日》

241 喉頭炎等に対するプロカテロール塩酸塩水和物【外用薬】の算定について

○ 取扱い

次の傷病名に対するプロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）（外用薬）の算定は、原則として認められない。

- (1) 喉頭炎
- (2) 急性気管支炎（成人）
- (3) 肺炎

○ 取扱いを作成した根拠等

プロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）は気管支平滑筋の $\beta 2$ 受容体を選択的に刺激し、強い気管支拡張作用を示す気管支拡張剤である。添付文書の効能・効果は「気管支喘息、慢性気管支炎、肺気腫の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解」であり、喉頭炎、急性気管支炎（成人）、肺炎に適応はない。

以上のことから、喉頭炎、急性気管支炎（成人）、肺炎に対するプロカテロール塩酸塩水和物（メブチン吸入液等）の算定は、原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	和歌山、宮城、東京、山梨、京都、新潟、山形、埼玉、秋田、鹿児島、岐阜、大分、三重、福島、大阪	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	東京、宮城、埼玉、山形、大阪、和歌山、新潟	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	和歌山、宮城、山梨、京都、大分、三重、岐阜、新潟、秋田、埼玉、鹿児島、福島、大阪、東京	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名及び診療内容より、気管支喘息の診断における薬剤負荷検査時の短時間作用型β2刺激薬としての使用であり、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

2024年12月～2025年2月審査分

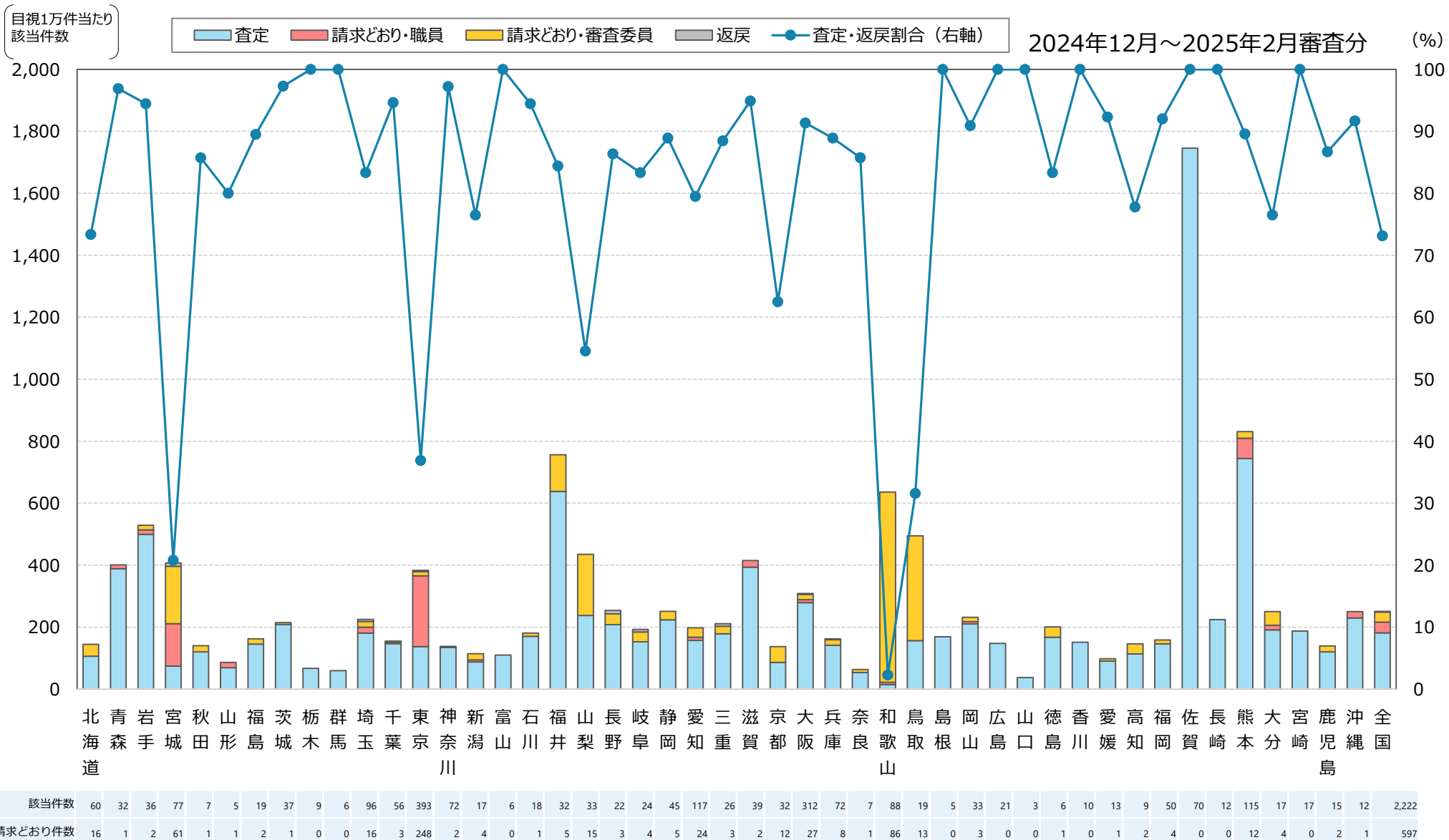
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,222件のうち、**取扱いと異なる審査は464件（20.88%）**
検証対象26都道府県のうち、**フォローアップ対象は15都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
							詳記等 から適正				
01 北海道	60	60	100.00%	44	0	44	16	0	0.00%	0	0
02 青森	32										
03 岩手	36										
04 宮城	77	19	24.68%	14	2	16	3	58	75.32%	26	32
05 秋田	7	6	85.71%	6	0	6	0	1	14.29%	0	1
06 山形	5	4	80.00%	4	0	4	0	1	20.00%	1	0
07 福島	19	17	89.47%	17	0	17	0	2	10.53%	0	2
08 茨城	37										
09 栃木	9										
10 群馬	6										
11 埼玉	96	80	83.33%	77	3	80	0	16	16.67%	8	8
12 千葉	56										
13 東京	393	170	43.26%	141	4	145	25	223	56.74%	217	6
14 神奈川	72										
15 新潟	17	13	76.47%	13	0	13	0	4	23.53%	1	3
16 富山	6										
17 石川	18										
18 福井	32	32	100.00%	27	0	27	5	0	0.00%	0	0
19 山梨	33	22	66.67%	18	0	18	4	11	33.33%	0	11
20 長野	22	20	90.91%	18	1	19	1	2	9.09%	0	2
21 岐阜	24	21	87.50%	19	1	20	1	3	12.50%	0	3
22 静岡	45	44	97.78%	40	0	40	4	1	2.22%	0	1
23 愛知	117	111	94.87%	93	0	93	18	6	5.13%	0	6
24 三重	26	23	88.46%	22	1	23	0	3	11.54%	0	3

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
							詳記等 から適正				
25 滋賀	39										
26 京都	32	22	68.75%	20	0	20	2	10	31.25%	0	10
27 大阪	312	285	91.35%	282	3	285	0	27	8.65%	10	17
28 兵庫	72	68	94.44%	63	1	64	4	4	5.56%	0	4
29 奈良	7	7	100.00%	6	0	6	1	0	0.00%	0	0
30 和歌山	88	2	2.27%	2	0	2	0	86	97.73%	1	85
31 鳥取	19	19	100.00%	6	0	6	13	0	0.00%	0	0
32 島根	5										
33 岡山	33										
34 広島	21										
35 山口	3										
36 徳島	6	6	100.00%	5	0	5	1	0	0.00%	0	0
37 香川	10										
38 愛媛	13										
39 高知	9	9	100.00%	7	0	7	2	0	0.00%	0	0
40 福岡	50										
41 佐賀	70										
42 長崎	12										
43 熊本	115	113	98.26%	103	0	103	10	2	1.74%	0	2
44 大分	17	15	88.24%	13	0	13	2	2	11.76%	0	2
45 宮崎	17										
46 鹿児島	15	13	86.67%	13	0	13	0	2	13.33%	0	2
47 沖縄	12										
全国	2,222							464	20.88%	264	200

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



【該当件数】喉頭炎、急性気管支炎（成人）、肺炎に対してプロカテロール塩酸塩水和物（メプレン吸入液等）（外用薬）を算定しているレセプト件数